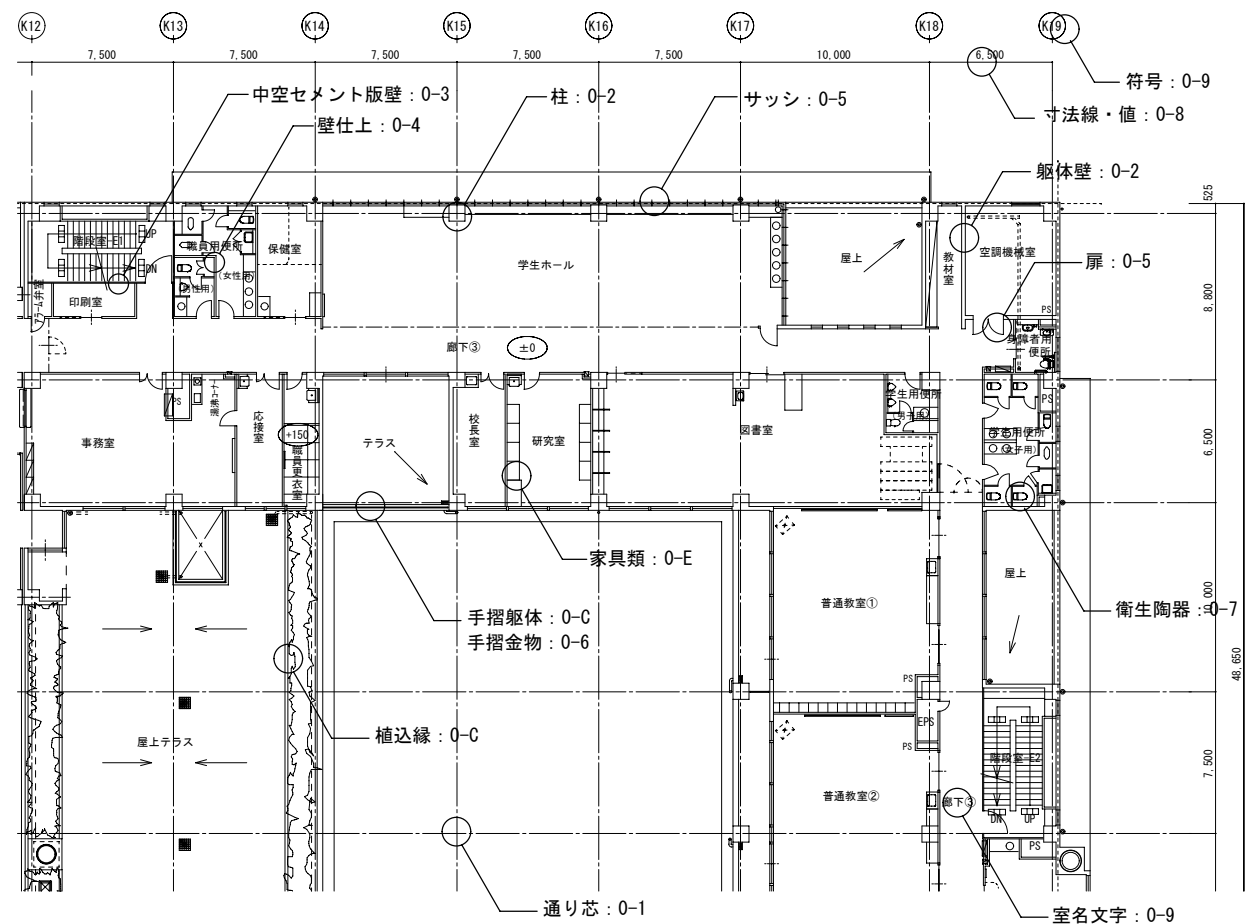


営繕工事 図面の文字・線種・レイヤ基準
(建築編・建築設備編)

福井県土木部営繕課
平成19年3月



一般事項

- (1) 本基準のレイヤ表記は、(レイヤグループ番号) - (レイヤ番号) とする。例: 0-0
(2) レイヤ名は、(レイヤ表記) + (レイヤ要素名) とする。例: 0-1通り芯
(3) 通常の設計図は1グループ内(16レイヤ)でのレイヤ区分を原則とする。(下記、レイヤ基準参照)
(4) 複雑な図面でレイヤ不足する場合、同じ集団(例: 平面図、外構)毎にまとめてグループ分けする。
(5) 縮尺の異なる図面は、別グループとする。
(6) 図面枠はFグループに固定して、縮尺は1/1で記入する。
(7) 図面作業終了後は、1つの図面は1つのファイルにする。(複数の図面を1つのファイルに入れておかない。)
(8) 必要のない非表示(レイヤ)のデータは削除する。

線色・線種の基準

- (1) 線色は画面背景黒色を標準として、太線: 黄色、細線: 青色、他の色は一般サイズの線とする。(背景白色の場合は、黄色と青色が逆)
(2) 同じレイヤに複数の線色または線種を混在させない。ただし、同じレイヤの線が同色同線種になっても問題ない場合は許容する。
(3) 線色の使い分けはレイヤ基準表に従い、レイヤ区分と連動させる。(線色のイメージは下記を参考)
水色(色番1): 躯体姿、下地
白色(色番2): 仕上、標準文字
緑色(色番3): 設備、固定家具
黄色(色番4): 躯体断面、図面枠 ---太線
紫色(色番5): 金属類
青色(色番6): 目地、ハッチ、備品 ---細線
その他の色: 指定なし

他CAD変換時の注意

- (A) 補助線は他CAD変換時に他の線種になる場合があるので、0-0レイヤにまとめて、変換前に削除する。
(B) 同じレイヤに線色・線種を混在させた場合、単色・単線種に変化する可能性がある。

(レイヤ) グループ

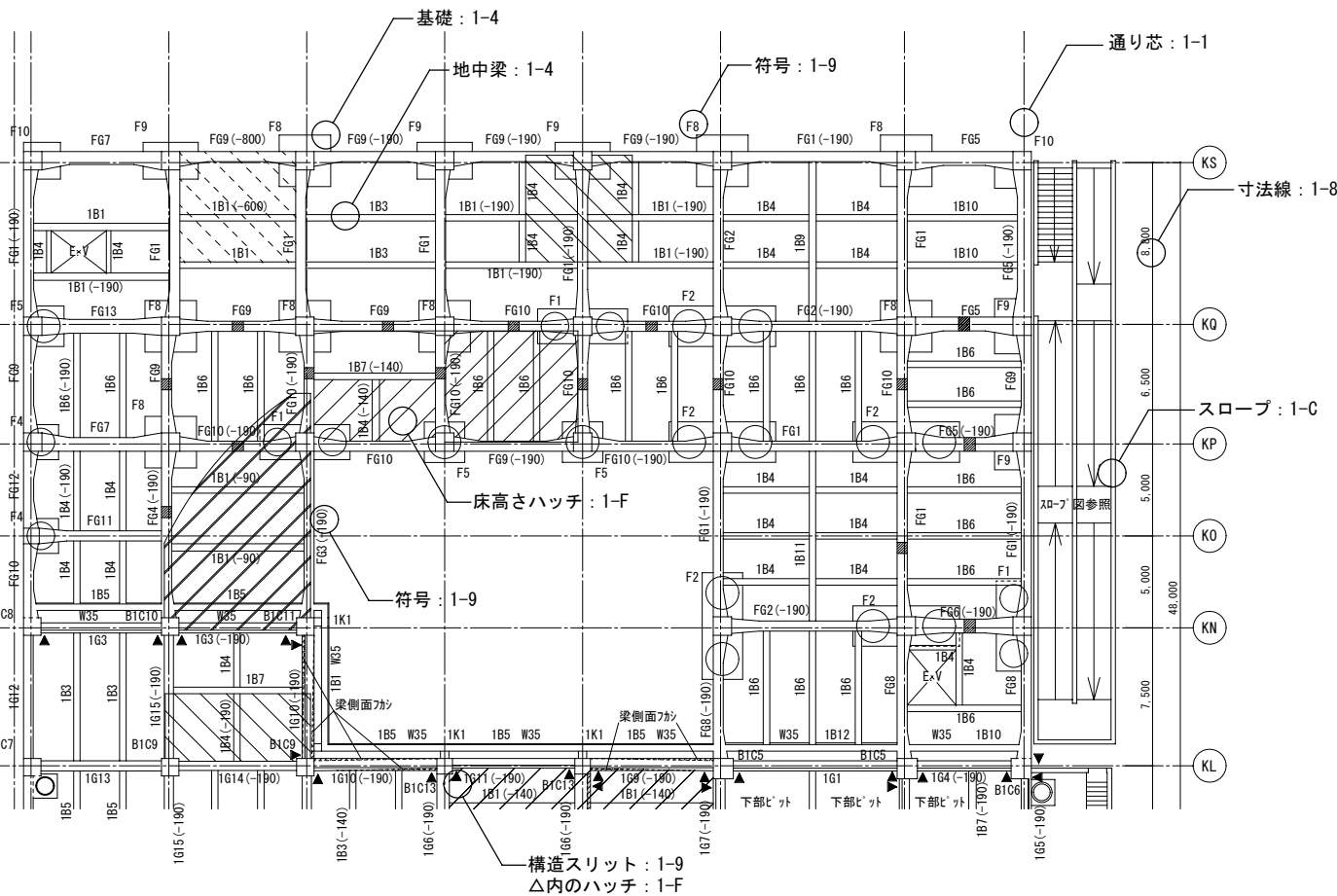
0グループ
レイヤ
0-0~0-F (16個)
作図G (S=1/自由)

Eグループ
レイヤ
E-0~E-F (16個)
作図G (S=1/自由)

Fグループ
レイヤ
F-0~F-F (16個)
図面枠 (S=1/1)

レイヤ全体
16グループx16個
=256個のレイヤ

Table with columns: レイヤ番号, レイヤ要素名, 意匠図, 構造図, 線種, 線色, 線幅(mm) (A1出力時), レイヤ番号, レイヤ要素名, 意匠図, 構造図, 線種, 線色, 線幅(mm) (A1出力時). It lists various line types like 補助線, 通り芯, 躯体断面, etc.



文字の基準

- (1) 文体はMSゴシックを原則
(2) 基本サイズの文字は白色
(3) 半角かな文字は使用しない
(4) 機種依存文字(は、隣など)は使用しない
横*縦*間隔 (mm)
文字種 1 (水) 2.5*2.5*0.0
文字種 2 (白) 3.0*3.0*0.0
文字種 3 (白) 3.5*3.5*0.0
文字種 4 (白) 4.0*4.0*0.0
文字種 5 (緑) 5.0*5.0*0.0
文字種 6 (緑) 6.0*6.0*0.0
文字種 7 (黄) 7.0*7.0*0.0
文字種 8 (黄) 8.0*8.0*0.0
文字種 9 (黄) 9.0*9.0*0.0
文字種 10 (黄) 10.0*10.0*0.0
任意サイズ (白) 2.8*2.8*0.1
任意サイズ (紫) 3.5*3.5*0.2
任意サイズ (黄) 5.0*5.0*0.3
任意サイズ (緑) 6.0*6.0*0.3
任意サイズ (赤) 5.0*5.0*0.0

図面枠(中線): F-2

固定文字: F-9

記入文字: F-A

